



いわきの子

岩城小学校
学校便り
第37号
R5.10.5
文責：佐藤

〈学校教育目標〉「ふるさとに誇りをもち たくましく生き抜く 子どもの育成」

令和5年度 前期終了

今日で令和5年度の前期が終了しました。2年生以上は4月6日の始業式から104日（5年生は－2日）、1年生は4月7日の入学式から103日が経ちました。前期終業式ではこれまでの学校生活を、映像で振り返ってみました。



〈教科等訪問 3年生〉

【終業式のお話（抜粋）】

代わり映えのしない毎日のように思えますが、その日その日、嬉しい・楽しい思い、苦しい思い、少し残念な思いなどをし、私たちは日々成長しています。そして、学校や皆さん一人一人がたくさんの人々に支えられていることも伝わったのではないのでしょうか。地域の人達は“子どもは宝”とあって、惜しみなく力を貸してくださっています。

今年度は、全校のみんなで「旧藩祭」に取り組み、暑さにも負けずよく頑張りました。いつもお世話になっている私たちですが、旧藩祭で地域のたくさんの人の役に立つことができたことは大きな喜びです。これからも、私たちにできることに取り組んでいきたいものです。

さて、今日は前期の終業式ですから、通知表を担当の先生から手渡してもらいます。この後、2人（裏面に掲載）が代表として発表してくれますが、家に帰ったら、皆さんも前期の自分のがんばりはどんなことだったのか、逆に後期にもっと頑張らなければいけないことは何なのかを、家族と一緒に話し合ってもらいたいと思います。

いよいよ来週の火曜日からは後期に入ります。1年生から5年生までは次の学年に向けて、6年生は中学校に進学することを心にとめて、もっともっと上を目指して自分を高めていってほしいです。そして、一人一人がレベルアップすることで、私たちの岩城小学校をますます「ステキな学校」にしていきたいと思います。明日から4連休になりますので安全な生活を送り、また来週の火曜日元気な顔を見せてほしいと思っています。

保護者・地域の皆様には、日頃から学校教育にご理解・ご協力いただきありがとうございます。後期からもこれまで同様、よろしく願いいたします。

気になっていること

物を大事にすることは誰でも分かっていること。しかし、子どもたちの持ち物に記名がなく、落とし物になってしまうと持ち主に返りません。物が無くなって困っていないのか、そのまま処分しなければいけない物もあります。また、運動靴のかかどをつぶして履いている子どもが少なくありません。学校では安全を守るために注意するのですが、「めんどくさい」ようで新しい物も「つっかけ草履」状態になっている子どももいます。玄関に脱いだ靴のかかどはどのようになっているのでしょうか？小さいことは見過ごされがちですが、何事も小さいことをきちんとできるようにならなければ積み重なっていかないと思います。物を大事にするのはなぜなのか、どうすることなのかを家庭でも話題にしてみたいです。

前期のがんばりと、後期の目標

3年 今野 **

ぼくが前期にがんばったことは、2つあります。1つ目は、体育の鉄棒です。ぼくは、だるま回りに挑戦しました。だるま回りのコツは、回る瞬間に太ももをつかむことです。はやさを出すために、すぐに太ももをつかむようにしながら練習をがんばりました。また、逆上がりができたことも、とてもうれしかったです。逆上がりは小さい時から苦手だったので、成功した時は、「今まであきらめずに何度も練習した成果が出たな」と思いました。

2つ目は、算数です。ぼくはわり算をがんばることができました。この学習の時に、ぼくは体調が悪くなって休んでしまいました。みんなが大きな数のわり算を勉強していて少し不安になったけど、自分の中で、「みんなにおいつくチャンスだ」と思いました。その後学校に来て、集中して授業をうけてみると、わり算がすぐに分かるようになりました。そして、もっとわり算がすきになりました。

後期にがんばりたいことは、2つあります。1つ目は、外国語活動です。ぼくは外国語が苦手な、どういうふうに話せばよいか分からなくなってしまうからです。外国語を使って、もっと友だちやデビン先生と話せばいいのと思います。だから、「これはどのように伝えればよいか」ということを考えたり、練習をしたりしながら、もっと外国語がとくいになりたいです。

2つ目は書写です。3年生から毛筆を使い始めました。鉛筆を持つときはななめに持っているの、筆をたてに持つ書くことがむずかしいと感じました。ぼくには、一番上手で目標にしている友だちがいます。筆で書くコツをたくさん覚えながら、目標に近づくことができるようにしたいです。

後期もいろいろな目標を立てて、目標を達成するために取り組んでみたいと思います。



前期にがんばったこと後期にがんばりたいこと

6年 池田 **

私が前期にがんばったことは3つあります。1つ目は漢字です。6年生前期の漢字は120字あります。私は漢字が苦手なので、家庭学習ノートに毎日漢字を練習しました。とめ、はね、はらいなどに気を付けて、漢字をしっかりと正確に覚えるように頑張りました。その結果、漢字テストでは90点以上を取れるようになり、漢字をもっと覚えたいとなりました。

2つ目は、委員会の仕事とクラブ活動です。私は体育・保健委員会の副委員長と、手芸・紙工作クラブの部長を務めました。委員会では、どうしたら全校のみんなが健康に学校生活を送れるのかを話し合い、委員会新聞にまとめました。クラブでは、分からなくて困っている他の学年の人に、やり方や道具の使い方を教えたり、アドバイスしたりしました。

3つ目は修学旅行です。今年の修学旅行は、6年生32名全員で誰も欠けずに行けたことが一番嬉しかったです。私は、活動班で班長をやりました。県外に行っても、自分の班がそろっているのかを確認し、先生に報告することができました。班のみんなと楽しく活動して帰って来ることができてよかったです。忘れられない楽しい思い出がたくさんできました。

次に、後期に頑張りたいことは3つあります。1つ目は学習発表会です。6年生にとって今年の学習発表会は最後の発表になります。だから、クラスの人々と協力して、思い出に残る最高の発表にしたいです。台詞も本番では間違えないように練習をしっかりと頑張り、みんなに伝えられるようにしたいです。

2つ目はマラソン大会です。今年の目標は、試走よりも速く走り、自己ベストを超えることです。そのために、マラソンタイムで苦しくても歩かずに、たくさん走りたと思います。

3つ目は書写です。毎年冬休み明けに、書き初め大会があります。来年はいよいよ中学校へ進学する年になるので、美しい字で一年を始められるようにしたいです。そのために、書写の時間や冬休み中も練習を丁寧に繰り返していきたいです。

小学校での生活も残り少しなので、中学生に向けて小学校の学びを復習し、勉強を頑張りながらたくさん思い出を増やせるよう、みんなと楽しく過ごしていきたいです。

